特化則対応

Styrene Free

スチレンフリーパテ

Styrene Free Putty

スチレンフリーパテシリーズ

Isamu

2017.1 初版

Styrene Free Putty

特長

1. PRTR法届出対象外、特定化学物質を含まない環境対応型の低臭パテです。
2. パテ特有のスチレン臭が無く、作業中の嫌な臭いから解放されます。
3. 超低収縮タイプで、超高張力鋼板をはじめアルミ素材にもご使用頂けます。
4. 低溶解力によりチヂミや旧塗膜の溶解によるドーナツ状キワ現象が起き難い下地に優しいパテです。
5. 研磨性やヘラ伸び性などは、従来のパテに匹敵する作業性を備えています。

硬化剤比率

100 : 2~3%

スチレンフリーパテシリーズ各種　パステルエローペースト

可使時間

	温度	ペースト	可使時間	研磨可能時間
スチレンフリーパテ各種	10℃	2~3%	14~19分	2時間以上
	20℃		5~9分	50分以上
	30℃		3~5分	30分以上
	50℃		—	15分以上

※基本は加熱乾燥を推奨します。

製品構成

スチレンフリーパテ 80

厚付けと成形性に優れた鈑金パテ

適正膜厚 10㎜以下

スチレンフリーパテ 120

成形性とヘラ伸びを両立した使いやすい中間パテ

適正膜厚 5㎜以下

スチレンフリーパテ 180

もっともキメが細かくヘラ伸びが良い仕上げパテ

適正膜厚 2㎜以下

スチレンフリーパテ Fiber

カーボン繊維強化タイプでもっとも盛れる鈑金パテ

適正膜厚 30㎜以下

スチレンフリーパテ Bumper

バンパー補修用のパテで、自動車PPバンパーに直接塗布可能

適正膜厚 4㎜以下

荷姿

スチレンフリーパテ 各種	2kg（バンパーは1kg）
パステルエローペースト	80g

危険物表示

主　　剤：指定可燃物　可燃性個体類

ペースト：第5類第2種自己反応性物質

Series スチレンフリーパテシリーズ

特化則対応

作業工程

<table>
<tr><td rowspan="2">補修ケース</td><td>素地</td><td colspan="3">鋼板（高張力鋼板またはアルミ）</td><td>PP バンパー</td></tr>
<tr><td>ダメージ</td><td>大ダメージ</td><td>中ダメージ</td><td>小ダメージ</td><td>中･小ダメージ</td></tr>
<tr><td rowspan="7">作業工程</td><td>下地処理</td><td colspan="3">足付け研磨
（P60~P120ペーパー）</td><td>足付け研磨
（P240~P320）</td></tr>
<tr><td>プライマー</td><td colspan="3">亜鉛プライマー２：１ 塗装　※1</td><td>アンダープライマー
エコ塗装　※2</td></tr>
<tr><td>鈑金パテ</td><td>Fiber
または
80
研磨（~P120 ペーパー）</td><td>↓</td><td rowspan="2">↓</td><td>↓</td></tr>
<tr><td>中間パテ</td><td colspan="2">120
研磨（P120~P180 ペーパー）</td><td rowspan="2">Bumper
研磨（P120~P320）</td></tr>
<tr><td>仕上げパテ</td><td colspan="3">180
研磨（P180~P320 ペーパー）</td></tr>
<tr><td>プラサフ塗装</td><td colspan="4">各種プラサフ塗装仕様に準ずる</td></tr>
<tr><td>上塗り塗装</td><td colspan="4">各種　ベースコート／クリヤーコート塗装仕様に準ずる</td></tr>
</table>

※1：輸入車及び亜鉛目付け量の多い国産車など、必要に応じて塗装してください。
※2：リサイクルバンパーなどの塗料が密着しにくいバンパーには必要に応じて塗装してください。

Styrene Free

■使用上の注意について

・ご使用前には主剤を均一になるまで良く攪拌してください。
・主剤100に対して、ペースト2～3%の割合で均一な色になるまで練り合わせてご使用ください。
・パテペーストは335ー1908「パステルエローペースト」をご使用ください。
・主剤(本品)およびペーストの有効期限は、20℃で6ヶ月です。必ず有効期限内にご使用ください。
・加熱乾燥は60℃以下としてください。パテ塗膜の軟化および補修鋼板に悪影響を及ぼす可能性があります。
・加熱乾燥後は、必ずエアーブロー等で表面を冷却させてから研磨作業を行ってください。
・ご使用後は、必ず容器のフタを閉めてください。

◎作業中は適切な保護具を必ず着用してください。

使用にあたってのご注意

A. 作業上の注意

1. 塗料、ミストを皮膚や粘膜に付着させない

●作業着、手袋、フード付き帽子などで皮膚などに直接付着しないように保護してください。
●保護めがねを必ずかけてください。眼に飛沫が入った時は、すぐに大量の水で洗い流してただちに専門医の手当を受けてください。

2. 皮膚に触れた場合の炎症

●塗料、ミストが直接皮膚に触れると、赤くはれるなどの炎症を起こす場合があります。

3. 一度中毒症状になると再発しやすい

●一度中毒症状を起こしたりすると、過激になり再発しやすくなる傾向にあるので注意してください。
●気管支炎になりやすいなど、呼吸器系が敏感な人や、既応症のある人、皮膚カブレの出やすい人、アレルギー質の人は、作業に従事しないでください。

B. 取り扱いに際して

●硬化剤：燃えやすいペースト状固体ですし、有機溶剤中毒の恐れがありますので、使用時間以外は必ずフタを閉めてください。

※カタログ記載内容は、予告なく変更となる場合があります。予め、ご了承ください。

ISAMU イサム塗料株式会社

東京支店 〒335-0014 埼玉県戸田市喜沢南1-5-37 TEL:048(444)0136 FAX:048(444)0138
名古屋支店 〒452-0824 名古屋市西区こも原町82 TEL:052(502)0136 FAX:052(502)0174
大阪支店 〒532-0035 大阪市淀川区三津屋南3-9-8 TEL:06(6308)1363 FAX:06(6308)1348
福岡支店 〒811-2304 福岡県粕屋郡粕屋町仲原2777-1 TEL:092(611)1360 FAX:092(623)8430
仙台出張所 〒983-0034 仙台市宮城野区扇町4-2-21 TEL:022(206)6136 FAX:022(208)5136
滋賀工場 〒525-0072 滋賀県草津市笠山8-2-1 TEL:077(562)1360 FAX:077(562)1364
札幌 TEL:011(823)1360 広島 TEL:082(291)1234

http://www.isamu.co.jp

イサム塗料 検索

自動車補修用塗料の総合サイト 配合.jp http://haigo.jp

カタログNo. AA 084-17-01 10-40E